

編集後記

今年も皆様方のご協力を賜り、「環境制御」第29号を発刊できた。保健環境センター副センター長である山本 晋先生の巻頭言では、「環境マネジメント委員会」について述べている。この「環境マネジメント委員会」は、岡山大学における環境配慮活動への取り組みを各部局の現状と考え方を集約しつつ、一層強化してゆくために、本年6月発足したものである。近年、大学の適切かつ十分な環境安全管理及び環境問題への貢献がますます求められるようになってきており、それに対応するための業務が上積みされている現状である。また、岡山大学においても環境安全管理における課題がいろいろと残されており、これにも早急に対応しなければならない。「環境マネジメント委員会」により岡山大学における環境安全管理活動がますます促進することを期待するとともに、自らもそのなかで必要とされる役割を果していきたいと思っている。

今年度の寄稿原稿の内容としては、論文一編を掲載している。今年度は例年と異なり、総説二編の代わりに、岡山大学保健環境センター公開講演会（2006年）での講演二件の内容を総説風にまとめたものを掲載している。内容は地球温暖化に関するものであり、地球温暖化のメカニズム、自然環境・人間社会への影響について非常にわかりやすくまとめられているので是非ご一読いただきたい。

「環境制御」では、自然科学、社会科学両方を含む環境に関する幅広い内容の解説、学術論文、技術報告などを受け入れている。今年度は論文一編のみの寄稿であったが、今後、本誌への解説、学術論文、技術報告などの投稿が更に増えて、内容がさらに充実することを祈りたい。

保健環境センター 環境安全部門 崎田真一